



とよおか

# 議会だより

第 44 号

平成21年 4月30日

発行／豊丘村議会 編集／議会だより編集委員会 印刷／龍共印刷㈱



匠の技(木彫) 原 正人さん(南市場)

## 3月定例会

2月臨時議会の内容	2～3
3月定例会のようす・陳情 請願	4～5
予算特別委員会の質疑から	6～8
委員会だより	9
一般質問・議会活動報告	10～16
視察研修報告	16～17
「私の一言」・私がんばってます・編集後記	18



この議会だよりは、再生紙を使用しています



プレミアム商品券受付

# 第2回臨時議会(2月19日)

## 2億3千万円余を追加補正

### — 一定額給付金事業、地域活性化・生活対策事業など —

二月十九日、第二回臨時議会が召集され、一日限りの会期で行なわれた。

これは、国の緊急経済対策に関わる二十年度の第二次補正予算を受け、村として具体的に事業化をし、一般会計補正予算六号案として上程、提案されたもので、国会での関連法案の成立を待って、いつ時でも早く対応出来るよう準備を進めるための臨時議会召集となった。

#### 一般会計 補正予算六号

プレミアム付き商品券  
十パーセント補助分  
定額給付金 五百五十万円

今回の補正は、国の緊急経済対策に関わる国庫補助金を活用し、村が二十一年度以降に計画しようとしていた事業の内、児童クラブの新設や、野田の平キャンプ場整備など、前倒して事業化したものが含まれる。

#### 子育て応援特別手当交付金

(事務費含む)  
四百六十七万八千円

子育て応援特別手当  
(平成十四年四月二日から平成十七年四月一日までの間の生まれで第二子以降の児童が対象となるもの、一人につき三万六千円を支給。当村に於いては、百十二名が対象)

#### 定額給付金事業交付金

(事務費含む)  
一億二千九百九十五万八千円

#### 地域活性化・生活対策 臨時交付金

一億一千七十九万九千円

#### 保健事業費補助金

二十四万一千円

の県補助金が当てられる。

#### 主な事業は

次の通りである

交流センター「だいち」施設整備請負費(設計管理含む)  
三千三百一十一万三千円  
交流センターに関わる補正予算について、NPO法人理事長の出席を求め、審議が行なわれ交流センターのあり方、村の係わり方などに、厳しい意見が多く出された

関連記事は三面に掲載。

第二回臨時議会の予算特別委員会は、二月十九日に行われた。定額給付金、地域活性化、生活対策臨時交付金、子育て応援特別手当、妊婦健診事業の四つの予算について審議を行った。

地域活性化の事業としての主な取り組み内容として、商品券の発行（十％のプレミアム付き）児童クラブの建設、「だいち」の施設整備、保育園やキャンプ場の施設整備などがあるが、これらは二十一年度に繰り越して事業を行うことになる。

また、「だいち」に関する補正予算について日下部理事長から説明を受けた。

### 地域活性化交付金 今まで補助金で できなかった事業行う

地域活性化事業については、一月末までに国の方にすでに内容が提出されている。議会に提示があったが急な事であったので充分審議する事ができなかった。内容について変更できるのか、その間に対しては、制度が急に出来たため審議不足もある。新たなものは認められないと思うが、中身についての変更は可能かと思う。との回答があった。

**丸岡議員** 地域活性化交付金は国の財源であるが、村で予算化して事業を行うので有効利用すべきである。

**川野議員** この事業には緊急雇用対策も含まれていなければならないと思うがどうか。

**村長** 予算を使うという事は、雇用に反映する事だ。新年度の予算の方で雇用の場が増えるよう考えている。

### 商工業振興のため プレミアム付き 商品券を発行

**前沢議員** 商品券についての説明を願いたい。  
**総務課長** 一人五万円購入限度で申し込みを受けてから発行する。五千五百万円の予算額内として行う。商工会とは事務連携をとり役場主導で実施したい。

**村長** 豊丘村では村内での購入率が十％をきっている。活性化のために定額給付金の法案が通らなくても取り組んでいく。

**東垣外議員** プレミア分二十％以上上つけている所もあるが額を増やす考えは。  
**村長** 予算に限度があり、買え

なかった人に対する不公平感もあるので、十％が適切であると内部で決めた。

### 「だいち」は明確な 運営方針をもって 産業振興に努めて

**松村所長** ツアーの来客がある時など女性用トイレが足りず苦情も出る。トイレの増設を計画した。農産物の直売についても効率が悪いため施設整備を図っていきたいと考えている。収穫体験の他アイリス園、しゃくやく園を合わせると約三万人の人が訪れている。

**前沢議員** 投資効果をどう考えているか。数千万円かける価値があるのか。  
**日下部理事長** 具体的な試算はしていないが結果として出すようにしたい。

**東垣外議員** 明確な運営方針と将来のビジョンをもつべきだ。また村とNPOの関係についても伺う。

**村長** 平成十二年に産業振興組合として発足。研究の中でNPO法人として立ちあげた。村は社員という形がかかわっていて総会での発言権はある。意見交換しながら協力していく。

**唐澤議員** NPO法人になった

当初の精神からいえば村は全責任を持つ位でなくてはならない。戦略としては観光面を全面に押し出すべきと考える。戦術にはNPOがやらなければ行政ではできない事があるので分野を明確にしてよい運営をすべきだ。

**丸岡議員** 「だいち」と任意の連絡会等を持ち係わって行くべきではないか。

**村長** 組織的に深くかわれるような形にできるよう研究していく必要性は感じている。  
**川野議員** 運営に対し手厳しい意見を多く聞く。

**前沢議員** 村が補助をしている限り、口出しもして良いと思う。  
**菅沼議員** 農業振興の基盤として計画を持ち運営を願う。

**下平(喜)議員** 村も「だいち」も具体的にかかわって改善を図ることが求められている。  
**日下部理事長** 過去話し合いを持つことがなかった。今年、計画できた段階で村長、理事長交えた中で話をしていく。

### 定額給付金は いつ支給される？

**総務課長** 対象者は七千百七十人、申請書を出してもらい、給付は四月中旬位の予定である。原則は口座振込みである。

**川野議員** 高額所得者も支給されるのか。辞退する人の分は自治体にまわるのか。

**村長** 所得制限は加えない。あくまで本人の物なので自治体にはまわらない。

### 神稲児童クラブ 体育館裏側に 移転新築

**片桐(秀)議員** 子供を迎えに来た時の駐車場の確保はどうか。  
**住民課長** 当面は教員用の駐車場を使って頂き、体育館移転に伴い給食センターも移転するので対応できると思う。

**丸岡議員** 高齢者住宅への屋外スピーカー付火災報知機は障がい者には考慮しないのか。  
**住民課長** 今回は障がい者はは

ずれる。  
**壬生議員** 山間地は隣りが遠すぎて、聞こえない場合もあり、無駄ではないか。  
**総務課長** ケースバイケースで考慮する。





# 第一回定例会

## 二十一年度一般会計予算

### 歳入歳出総額

# 三十億六千四百万円に

第一回定例会は、三月五日から二十六日までの二十二日間の会期で行なわれた。

開会日には、条例改正案十一件、基金条例制定案二件、二十年度補正予算案六件、二十一年度当初予算案七件、請願・陳情四件が上程され、各委員会に託託、総務産建委員会（分科会）社会文教委員会（分科会）でそれぞれ二日間ずつ、そして、予算特別委員会では、四日間の慎重審査、審議が行なわれ、二十五日の本会議で委員会報告を受け採択の結果、すべての議案が可決され成立した。

又、二十五日の本会議に新たに上程された条例改正案一件、二十年度補正予算案一件、辺地に係る総合整備計画の変更一件、認定二件、同意一件は即可決され、意見書の提出三件もすべて採択された。

## 地方財政は、国の経済対策が力 村の二十一年度予算は 二・二パーセントの伸び

二十一年度 増額となった。

の一般会計当 全世界的金融危機は、世界経  
初予算の歳入 済を大きく後退させ、国内の景  
歳出総額は、 気も最悪の状態の中で、国の経  
三十億六千四 済対策如何によっては、地方の  
百万円で、前 財政運営に大きな影響を及ぼす  
年対比二・一 不安な環境下で、今後、村とし  
パーセントの ても一層厳しい財政運営をせま

公共交通試行運行開始（滝川地区）



られる先行き不安はあるものの、歳入面で、地方再生対策費、地域雇用創出推進費などを含む地方交付税や、児童手当特別交付金、住宅ローン減税減収補てん特別交付金などの地方特別交付金の増額を見込んだ他、まちづくり交付金事業への取組みなどによる国庫補助金の増額を計上するとともに、村債は前年対比で三十四・三パーセント増の二億六千七百三十万円が計上され、前年度比増額の予算となった。

この予算に対し、総務産建分科会、社会文教分科会でそれぞれ二日間ずつ、各担当職員に資料提出やくわしい説明を求め、細部に亘って審査・審議が行なわれた。

その結果は、十六日より十九日までの四日間開かれた予算特別委員会に報告され、予算特別委員会ではそれを踏まえて、突込んだ質疑が出され、理事者との応答を交えて、慎重審査の上全会一致で採択とし、本会議で報告、二十一年度予算は、二十五日の本会議で可決成立した。

尚、国の二十年度第二次補正による「地域活性化・生活対策臨時交付金」の前倒し分一億四千三百五十万円も含めると、実施額は六・九パーセントの増額となる。

## 二十一年度 主な事業

### ◎総務費

●移動通信基地局設置負担金 一千七百万円

（奥内地区へ、NTTドコモ移動通信基地局を設置するもの）

●自らつくる地域づくり事業交付金 六百五十万円

（一般分として二百万円、地域支援分として、九つの区と地区へ五十万円ずつ交付するもの）

●中山間地域活性化交付金 三百五十万円

（中山間地域をかかえる区へ該当一戸あたり、一万円を交付するもの）

●有線自主放送デジタル化対応工事 六千九百五十万円

●戸籍システム機器更新事業 一千六百三十万円

### ◎民生費

●後期高齢者医療広域連合医療負担金 七千四百七十三万三千円

（豊丘村の後期高齢者の年間医療費に対する定率村負担分十

● 二分の一を負担するもの)

を限度とし、補助金を交付するもの)

● 森林整備事業支援対策補助金 三百六十一万一千円

◎ 消防費

● 施設整備工事請負費 八百七十一万五千円

計依託料であるが現在、建設準備委員会が検討が重ねられているところであり、今後その検討結果をふまえた上で、村が結論づけ実施されるものであり、今の段階では準備としての予算づけである。

● 福祉医療給付費 三千六百十三万四千円

● 一般廃棄物収集処分委託料 二千三百八十八万七千円

(間伐対策事業十分の一、造林対策事業十分の一、樹種転換事業は補助残の二分の一の補助など)

◎ 衛生費

(保健)

● 健康審査委託料 六百六万五千円

◎ 商工費

● 商工業振興対策事業 千八百八十八万八千円

◎ 教育費

● 文化施設実施設計委託料 二百萬円

● 健康審査委託料

◎ 労働費

● 雇用対策事業 九百三十万

● 道路維持補修工事請負費 五千二百五十万

(地域活動の拠点としての新たな文化施設建設の実施設

(妊婦健診が今年度から、十四回分公費負担となる)

(緊急地域雇用対策事業で四名、ふるさと雇用再生特別交付金事業で一名の計五名の雇用を創出する)

● 新設改良施設整備工事請負費 二億二千九百万

● 特定健診・特定保健指導事業の実施 四百四十六万

◎ 農林水産業費

● 有害鳥獣防除対策事業補助金 九百六十万

(昨年度から特定健診・特定保健指導が義務づけられ、受診率の向上を図り生活習慣病予防、重症化予防に努めようとするもの)

◎ 土木費

● 道路維持補修工事請負費

● 新設改良施設整備工事請負費

● 高齢者インフルエンザ予防接種負担金助成 三百六十六万七千円

● 交流事業対策交付金 一千八百八十三万五千円

● 新設改良施設整備工事請負費

(六十五歳以上の方に今年度、ふるさと納税の財源から、三百円上乗せし、二千二百九十二円を補助するもの)

(NPO法人「だいち」へ村からの委託事業に対する交付金)

● 河川維持補修工事請負費 七百万

● 合併処理浄化槽設置事業補助金 二百六十六万

● 松くい虫防除対策事業 三千五百三十七万

● 資材支給原材料費 八百六十二万五千円

(合併浄化槽の新規設置とともに、入換設置に対しても、補助対象事業の八パーセント

(昨年度まで二日間に分けて行なっていたものを、今年度は一日での散布予定)

(申請五十九箇所と増加分二十六箇所を見込んだもの)

(環境)

● 松くい虫防除対策事業

● 資材支給原材料費

● 合併処理浄化槽設置事業補助金 二百六十六万

● 松くい虫防除対策事業

● 資材支給原材料費

● 合併処理浄化槽設置事業補助金 二百六十六万

● 松くい虫防除対策事業

● 資材支給原材料費

(合併浄化槽の新規設置とともに、入換設置に対しても、補助対象事業の八パーセント

(昨年度まで二日間に分けて行なっていたものを、今年度は一日での散布予定)

(申請五十九箇所と増加分二十六箇所を見込んだもの)

(環境)

● 松くい虫防除対策事業

● 資材支給原材料費

● 合併処理浄化槽設置事業補助金 二百六十六万

● 松くい虫防除対策事業

● 資材支給原材料費

【請願・陳情】

● 豊丘村山間地域通園通学施策を求める請願

<趣旨採択>

● 地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の期限延長を求める意見書提出に関する陳情

<採 択>

● 細菌性髄膜炎ワクチンの公的助成及び定期予防接種化を早急に求める陳情

<採 択>

● 福祉医療の受給者負担を引き上げないことを求める陳情

<採 択>



# 予算特別委員会の質疑より

# 委員会で十分な検討を!!

## 南小玄関前を 環境に配慮した 舗装に

唐澤議員 南小学校の玄関前、舗装することに懸念を抱くが。教育長 学校側より要望があり委員会でも検討された。碑や松もあり、又、夏の暑さへの影響等の意見も聞いている。工法の参考としていきたい。

壬生議員 玄関内の掃除に苦労しているのではないかと菅沼議員 色もいろいろあるので熱遮断の工法も考えたら。唐澤議員 救急車等の進入は別としても車の進入を禁止できないか。

片桐(義)議員 学校からの切実な問題となつて要求されたとして解釈するが。教育長 環境面を配慮して参りたい。

## 南小学校 授業用パソコン 新調

片桐(義)議員 へき地教育振興協議会負担とは。教育長 郡あるいは県の協議会組織があり、豊丘村はへき地ではないが飯伊地区内の対象地区の教育振興に関わる要請等を行うための組織に加わっているた

めに負担している。前沢議員 コンピュータを新しくするようだが。教育委員会事務局長 生徒が使用するパソコンを新しいものに替えハード、ソフト両方をリースで借りるため、五年間で割つた分である。

## 学校図書館の 司書の先生を 二人体制に

川野議員 校用入夫賃金が去年に比べて倍になつていているが。教育委員会事務局長 学校図書館の司書の先生が、南小一人、中学と北小一人で担当してもらう形にした事と小学校で英語の勉強が始まり、必修科目になり、中国の子供も指導する先生の分も含まれる。

前沢議員 就学援助の方法が口座振込みとなつており、目的とは違つた所に引き落とされることが起こり得る。学校に直接渡す方法がとられているか?教育委員会事務局長 学校長に口座を作ってもらい振り込んで

いるのが現在一件ある。

## 文化施設 中途半端なものに 疑問の声も

唐澤議員 文化施設に係る予算が計上されている。議会代表として文化施設建設準備委員会に出ている立場から意見をほしい。

丸岡議員 ここに来る過程の中で各委員として参画した委員もいる。村の受けとめ方とは違つていて、何のために委員にされたのか疑問を持たれている。

副村長 今回の委員会には村としての基本的な考え方を提案して検討をして貰う委員会なので、おおいに議論を願つた結論と村の意見を交す交流が大事と思つ。

## 学校給食の炊飯 依託業者検討中

下平(豊)議長 給食センターの炊飯に関しての検討状況は。教育委員会事務局長 現況は週四回飯田米穀に依託している。最近、高森給食センターより、炊飯の要請があつた。衛生面の管理、学校給食会との兼ね合い等で検討期間が必要と判断している。金額的メリットはあると思われがいろいろな課題に対応ができるかを当面、一学期を検討期間として、チェックをして参りたい。



南小玄関前



# どうなる文化施設 建設準備

## 活用されたい 村の奨学金制度

**丸岡議員** 奨学金をたくさん借りたい要望があった場合の対応と内容は。

**教育委員会事務局長** 基本的には高校生、大学生に貸与する様になっていて、村に引き続き一年以上居住、成績優秀で身体が強健、経済的理由により修学困難と認められる等の要件に該当すれば月額、高校生で一万円、大学で三万円の貸与。返済は卒業してから六ヶ月後からの支払いで最大八年間、要望については検討したい。

## 簡易水道管の敷設 した管耐用年数は 経過している

**松村議員** 敷設水道管の老朽化に伴うものに対して国では老朽化に向けての本管等の耐震敷設替算化がされているが、その様なものを利用して計画的な施設改修をすることは考えないか。

**村長** 耐用年数は経過しているが、今の破損状況からみるとまだ使用可能と思うので上手に使って行きたい。

**松村議員** 見極めを誤らないよう



水道管敷設工事

ちに補助制度を利用したらどうか。

**村長** 配水池によっては下流民家に損害を及ぼすことも気を付けていかななくてはならない。当面はそのような所から補強をして行くこととしたい。

## 介護保険基金 積み立て金は 適正か

**菅沼議員** 地域密着型介護とは。

**住民課長** 認知症高齢者や一人暮らしの高齢者が増え、要介護状態となってもできる限りは住み慣れた地域で生活を継続できるように、村内でサービスの利用や提供をすることで、村内で

はアグリ河野の施設がある。

**片桐(秀)議員** 成年後見人等と鑑定報酬とは。

**住民課長** 市町村長が申立てをする時に弁護士に成年後見人制度を活用するための鑑定に必要な調査を三ヶ月位いして貰い、資料をそろえて貰う報酬。

**唐澤議員** 介護保険基金積立金は適正か。

**住民課長** 三年間で試算をして初年度から最終年度の延び率がなだらかになると試算しているので適正と判断している。

## 後期高齢者医療 滞納の心配は

**丸岡議員** 二十一年四月から特別徴収か普通徴収に選択できることとなる。滞納が考えられるが対応は

**総務課長** 村では立替はしない。二十一年度特別会計徴収者七百五十人。普通徴収者四百九十八人。

## 村の障がい者福祉 の実態は

**片桐(秀)議員** 障がい者福祉で発達障がい認定を持つている人達の数を含めてどの程度の把握状況なのか。

**住民課長** 軽度の発達障がい者の子供が増えてきている。二十年度から、児童心理相談員の山口先生に援助を願った一才から五才の子供で三百三人中五十一人の十八%弱。障がい者の数は、現在、各障がいの手帳保持者で四百五十七人、療育手帳保持者六十七人、精神福祉手帳保持者二十六人が認定を受けている。

又県単事業の統合や、地域支援生活事業の見直しを進める中でさらなる充実を図っている。

## 吸引器補助も 始まる

痰が自分で出せず、吸引除去する必要のある方への補助。



## 四月より村営バスの試行運転が始まる

**唐澤議員** 現在の福祉タクシーは使い勝手がよく多くの人に利用されている。村営バスの試行運行についてはどのように考えているか。自宅からバス停までの間に、荷物を持つての移動は大変であると思うが。

**村長** デマンド方式も考えられるが、利用者が少なく、自宅からバス停までの間に、荷物を持つての移動は大変であると思うが。基本的には協力願いたい。路線を基にして弱者については今後の課題としたい。

**片桐（秀）議員** 議員が提案したデマンド方式には耳を貸したくないように受けられる。交通弱者対策についてももう少し深く検討されたい。

交通対策についての今後の対応策は。

**総務課長** PTAの支部会、保護者会、老人クラブの団体に向いて意見を聞きたい。三ヶ月の経過を持って検討し、次の試行を行いたい。

**壬生議員** JR市田駅構内自転車置き場の負担金が多いが現在使用しているのか。

**総務課長** 利用者が少なくても

当初の約束で負担せざるを得ない。人数については調査を行っていない。喬木、豊丘、高森で負担。

## 自らつくる地域づくり事業更に充実する

**唐澤議員** 自らつくる地域づくり事業交付金等に関する事業の実施に当たり、役場職員の各区への割り当てを高森町のようにやる気はないのか。

**村長** 区から要請等があれば検討したい。

**前沢議員** 各区にはきちんとして説明が必要。正確に理解してもらわないと、各区から各自治会に諮るようなときに誤解を与える。

**村長** 誤解のないようにしたい。

**丸岡議員** 人件費や食料費に関する部分も対象になるようだが、五十万円を検討費にあてるのは難しいことだと思うが。

**村長** 地域おこしの一端を担えば認めたい。

中山間地活性化交付金は使い方については一任する。区費が高いから軽減するのではなく、区の事業補助として活用された

## 道路修繕地元負担は理に合わない

**丸岡議員** 道路修繕に関して、緊急修繕の工事は村で行うが、地元負担の件があるので、地元が申請しなかった危険箇所

が生じたらどうするのか。

**村長** 交通の支障が生じる箇所については道路管理者として村が担いたい。

**丸岡議員** 道路修繕工事は管理者たる村に全面的に責任があり、地元には全般に協力を得るが、負担金徴収が理に合わない。

**村長** 土木懇談会等で検討したい。

**原議員** 佐原線については、地元負担のこともあり強く要請はしてこなかった。交通量のわりに道幅も狭い。バス路線、主要道路は村で計画化されたい。

**村長** 広域農道、村民体育館との基幹道路として二車線にした

ことだと思っている。

## 資源ゴミステーション開設される

**唐澤議員** 新しいゴミステーションの対象とするものは、環境課長 資源ゴミです。それ以外のものは扱いません。

片桐（眞）議員 ゴミの出し方が変わり、まだゴミの出し方の悪い人もいるがどうするのか。地域、自治会への周知はどのよう

に行なっていくのか。

**環境課長** 二月末から係で地区を廻っている。今後は自治会の衛生係さんにもご苦労いただくので三月末に係の人に集まってもらい説明会を行なう。各戸にはこれから説明書を発送する。

**片桐（眞）議員** 国の緊急雇用による臨時雇用の説明を。

**産建課長** 今年度は緊急雇用で村内パトロール二名、だいち一名、ふるさと雇用でだいち一名だがこちらは状況を見てまだ先

になると思う。

必要なければ募集もないかも。

**村長** 他に子育て支援援助を一名緊急雇用で。

## 消防団員、減少に歯止めを

**壬生議員** 消防費で副団長選考委員会の予算がとつてあるが、二十一年度副団長は見つかったのか。

**総務課長** 新年度からお願いする方は見つかった。この次の人を選考していくための準備の予算とした。

**松村議員** 消防の団員の定数も減らして時代も変わつて来ると、これから若者を集めるには何か楽しみも本来の業務以外で必要ではないか。



リサイクルステーション開設



# 総務 建産

## 特別職の給与を引き下げる 条例改正案を採択

総務産建委員長 下平 喜隆

第一回定例議会においては、条例改正案十件と、陳情請願二件、また総務産建委員会の所管する部分の当初予算案の審議が二日間に渡り開催され、それぞれ採択となりました。審査結果と概要を報告します。

全議員5%の引き下げ。委員からは職員においても時代性を

「常勤特別職の給与について」

村長十% 副村長四・九%

教育長一・九%の引き下げ。

「議会議員の議員報酬について」

「簡易水道特別会計に新たに水源開発基金を設ける」

郷土沢ダム建設に伴い、必要となる浄水場建設費用に当てる

為平成十二年度から水道使用料へ七%上乗せして集めていたお

# 委員会だより



二委員会 審議の様子



鑑み引き下げが必要との声も。  
○「消防団の定員を二百人から百八十人へ」  
中平と中芝、壬生沢と福島北村と山田の機関統合によるもの  
○「だいちの使用料、野田キャンプ場の使用料の改定」  
NPOだいちを指定管理者とした為、それぞれの使用料をだいちに委ねるものです。  
○「簡易水道特別会計に新たに水源開発基金を設ける」  
郷土沢ダム建設に伴い、必要となる浄水場建設費用に当てる為平成十二年度から水道使用料へ七%上乗せして集めていたお

金を、新水源開発基金として別に積み立てるものです。  
○「山間地域通園通学対策を求める請願について」  
壬生沢、福島の交通困難地域のPTAが中心となって提出されたものです。  
四月から公共交通実証運転事業が始まります。バスの台数も現在の三台から五台に増やして、交通困難地域の解消に努めます。利用者の声に更に耳を傾けながら、保育園児、小中学生、高校生、老人、障がい者などの交通弱者の足の確保を村に期待し趣旨採択としました。

## 社会 文教

### 福祉医療の負担を引き上げないことを求める陳情採択

社会文教委員長 唐澤 啓六

今定例会で採択された陳情二件について、その内容を説明します。

○細菌性髄膜炎ワクチンの公的助成及び定期予防接種化を早急に求める陳情（陳情者―豊丘村新婦人の会代表 平澤多津子さん）

乳幼児のかかる恐ろしい病気の一つに細菌性髄膜炎がありま

脳を包む髄膜が細菌に感染して発病しますが、初期症状が風邪と似ているので診断が遅れて重篤な状態となる例が多く、死亡率五%、後遺症の残る率は五〇%と言われています。

治療薬にも耐性菌が増加しつつあるので、ワクチンによる予防が特に大切です。この病気の

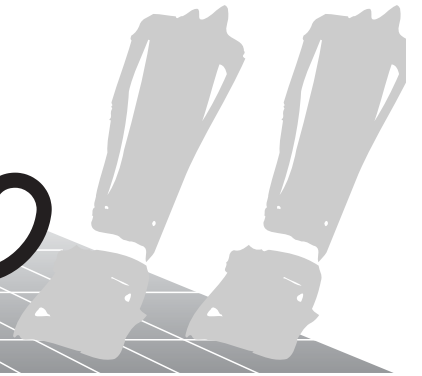
原因の六十%はインフルエンザ菌b型（ヒブ）三十%が肺炎球菌でありこの二つの細菌にはすでにワクチンが開発され、定期予防接種化している世界百八ヶ国（〇六年現在）ではこの病気は過去の病気となっています。わが国では昨年ようやく承認されたが任意接種のため約三万円の自己負担額が必要です。このため、ヒブワクチンの定期予防接種化と肺炎球菌ワクチンの早期承認を国に求める意見書提出と、村からの公費助成を求める陳情です。

○福祉医療の受給者負担を引き上げないことを求める陳情（陳情者は前件と同じ）

乳幼児や障害者の医療費は一旦窓口で支払った額が後日償還払いされますが、その際レセプト一件当たり三百円が差し引かれます。県では今年十月からこの負担額を二百円値上げして五百円とするよう計画しています。この受益者負担の引き上げをしないように求める意見書を県及び県議会に上げてほしいとするものです。



# しつもん



## 質 緊急経済対策の取り組みについて 答 この状況を共に助け合い乗り越えたい

川 野 孝 子

質問 豊丘村は昨年のひょう害に続き、現在百年に一度と言われる大不況に見舞われていると思う。村内の不況の実態を村長としてどの様に把握しているか。

村長 議会と一緒に村内企業の訪問をし、大変厳しい状況を聞いた。この苦しさをお互いに共有し、励まし助け合って乗り越えていきたい。

質問 村は緊急経済対策本部を立ち上げていますが、村民あるいは企業から何か相談は寄せられているか。

村長 現在までに一名の就職相談があった。対策本部の制度、体制に何か不備があるか考えている。まだ厳しい状況が続くことが予測されるので、先づ、困った時相談に来ていただきたい。

質問 国でも緊急雇用対策に力を入れている。豊丘村へも九百三十万円の雇用対策費を交付されているが、その中で緊急雇用として村内パトロールの仕事として二名を採用するとしているが、仕事の内容は。

村長 月に十日位を予定している。村内をパトロール、あ

るいは作業等をお願いしたい。  
質問 今回の不況は多くの村民が不安と悩みを抱えている。役場の窓口には何か相談にきた時には、親身になって対応してもらいたいと思うが村長の考えは。  
村長 役場の仕事も現在人員も切り詰めており、厳しさの中にある。困った時にはそれぞれの担当の部署に向向してもらおうよう協力をいただきたい



村は1月19日対策本部を立ち上げた

## 議会活動報告

一月～三月

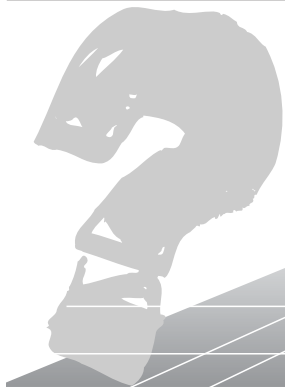
### ◎一月

- 三日 ☆成人式
- 六・七日 ☆総務産建委員会
- 七日 ☆議会、たより編集委員会
- 八日 ☆全員協議会
- 十一日 ☆消防団出初式
- 十三・十四日

- 十六日 ☆総務産建委員会研修視察
- 十九日 ☆郡町村議長会
- 二十一日 ☆議会、たより編集委員会
- 二十三日 ☆社会文教委員会
- 二十七日 ☆議会、たより編集委員会
- 二十九日 ☆第一回臨時会
- 二十九日 ☆全員協議会
- 二十九日 ☆飯伊議会議員研修会

### ◎二月

- 九日 ☆飯田竜水園連絡協議会
- 十日 ☆三遠南信サミット（浜松）
- 十二日 ☆リニア中央エクスプレス建設促進  
飯伊地区期成同盟会及び三遠南信  
自動車道建設促進期成同盟会総会  
並びに講演会（シルクホテル）
- 十九日 ☆議会運営委員会
- 十九日 ☆第二回臨時会
- 十九日 ☆予算特別委員会
- 十九日 ☆全員協議会



# いっぱん

## 山間地域人口推移

山間地域人口推移				限界集落… 高齢化率が50%以上		準限界集落… 55歳以上が50%以上	
年	S45.1.1 (1970)	H 5.1.1 (1993)	H21.1.1 (2009)	65歳以上 人口(21.1)	老人人口 比率(%)	55歳以上 人口(21.1)	老人人口 比率(%)
胡芝	53	39	35	15	42.9	16	45.7
西部	66	69	57	19	33.3	26	45.6
中宮	138	122	98	31	31.6	41	41.8
上垣外	46	47	31	14	45.2	17	54.8
東	39	42	35	10	28.6	17	48.6
菟淵ヶ沢	34	12	6	3	50.0	4	66.7
駒沢	73	61	58	19	32.8	28	48.3
堂平	40	30	15	6	40.0	6	40.0
柄山日影	14	7	3	2	66.7	2	66.7
小計	503	429	338	119	35.2	157	46.4
笹久保	42	41	35	13	37.1	18	51.4
長沢	106	98	77	26	33.8	41	53.2
佐原一	70	27	12	8	66.7	11	91.7
佐原二	85	70	53	21	39.6	26	49.1
佐原三	77	61	49	20	40.8	33	67.3
佐原四	56	70	48	16	33.3	25	52.1
佐原五	74	60	66	23	34.8	31	47
戸中	57	26	16	5	31.3	7	43.8
小計	567	453	356	132	37.1	192	53.9
寺島一	44	35	26	8	30.8	14	53.8
寺島二	34	39	27	9	33.3	16	59.3
本村	83	63	53	17	32.1	26	49.1
千駄木	78	61	37	18	48.6	26	70.3
奥内	35	35	28	5	17.9	13	46.4
壬生沢西	118	85	65	28	43.1	40	61.5
壬生沢南	103	70	48	18	37.5	30	62.5
壬生沢東	62	41	28	13	46.4	17	60.7
壬生沢北	114	103	86	25	29.1	39	45.3
小計	671	532	398	141	35.4	221	55.5
合計	1,741	1,414	1,092	392	35.9	570	52.2
重正橋口	7,837	7,369	7,076	限界集落	3地区 (11.5%)		
人口S45-H21村計		△761		準限界集落	12地区 (46.2%)		
人口S45-H21山間		△649					

## 質 限界集落化をどう防ぐ

### 答 若い人が残れる対策を

片 桐 秀 人

**質問** 広域農道から上の山間地域の人口が減り続けている。人口増対策の原点の見直しをする必要がある。村長はどう考えているか。

**村長** 豊丘村の十年後を心配している。いかにこの地域に若い人が残って頂くか、行政で出来る施策をやって行きたい。今年度山間地域の負担軽減の施策を行うことにしている。交通対策も山間地域定住の取組みではないかとも考えている。前向きな考え方で行きたい。

**質問** 今年度まちづくり交付金事業で住宅工造成と低所得者の集合住宅建設計画があったはずだが、今年度の予算書には盛り込まれていないがなぜか。

**村長** 今回の段階になってさまざまな意見が出て来て庁内でも議論しているところである。今年度前半に方針を決めて実行できればと考え当初予算では外した。

**質問** 交通対策について朝夕二便の運行とJR接続の請願が五百六十二名の署名を持って、提出されている。なぜ利用する側の意見を聞かずに役場内部で決めてしまうのか。

**村長** いろいろな経過や反省がある。よりよい方向に前向きに検討して行くと言うことでお許し願いたい。

**質問** こうした計画を立てる時、専門的なコンサルタントがある。三百万円くらいで調査できる。今回も空気を運んでいけると言う結果になることはないか。

**村長** そういう経費はかけない。

◎三月

- 二十四日 ☆社会文教委員会
- 二十六日 ☆全員協議会
- ☆議会運営委員会

☆北部ブロック理事者・正副議長会  
(松川町)

- 二日 ☆地域公共交通協議会
- ☆四者懇談会
- 三日 ☆住みよい村づくり研究会
- ☆第一回定例会 開会
- 五日 ☆議会運営協議会
- ☆予算特別委員会
- ☆全員協議会

- 六日 ☆議会だより編集委員会
- 九・十日 ☆社会文教委員会
- 十一・十二日 ☆総務産建委員会
- ☆定例会 一般質問

- 十三日 ☆定例会 一般質問
- 十六日～十九日 ☆予算特別委員会
- ☆中学卒業式

- 十七日 ☆南北小学校卒業式
- 十八日 ☆社会文教委員会
- ☆全員協議会

- 二十四日 ☆保育所卒園式
- ☆定例会 再開
- ☆議会運営委員会
- ☆全員協議会

- 二十七日 ☆戦没者追悼式
- ☆日赤奉仕団総会(議長)
- 三十日



質 ダンボールでの生ゴミ処理は

答 取り扱い普及が進むようとりくむ

片 桐 眞 理 子

質問 平成二十年の四月から四十才から七十才を対象に、特定健診、特定保健指導が義務づけられた。予防につながるには受診率の向上が課題であると思う。平成二十四年までに示された目標は六十五%とされているが目標に向けて、どう取り組んでいくかを伺う。

質問 ゴミの減量について  
理由と、ダンボールでの生ゴミ処理について伺う。

村長 処理にはコストがかかるものが出されるため、家庭で処理できる方には購入代の補助をしていく。ダンボールでの生ゴミ処理については、取扱い、普及が進むよう考えていきたい。

「MRI」「MRA」の検診について

質問 脳梗塞を発見するための「MRI」、脳出血を発見するための「MRA」という検査があるが、脳血管疾患になると、介護が必要になる傾向が強く、早期発見が重要になる。保険組合、企業等で助成している所もあるが村としてどう考えるか。

住民課長 脳ドック単独で三万円前後の検査料がかかる。心電図や眼底検査で状態を確認し、脳血管疾患の発症を予防していくことが重要だ。



予防につながる健康診断

質 より多くの方に福祉タクシーを

答 今後も引き続き継続していきたい

壬 生 章 男

質問 高齢になり足もわるく、寝たきり、認知症で一人では福祉タクシーを利用できない家庭も村内にはあり、多くの家庭では、自家用車を利用している人も多いと思いますが、福祉タクシーに代わる対応を何かしていますか。

住民課長 寝たきりの方については社協等で車の貸し出し、福祉タクシーではないが、寝ながら搬送できる車もあると聞きますので対応が可能かと思う。

村長 今までに内部でそのことについて検討をしたことがありません。実態は当然承知してはいますが、村民から声が出てこなかった今日初めて要望があるわけで検討していきたいと思いません。

質問 現在、豊丘村では、近隣町村にない高齢者に優しい福祉タクシー行政を行っておりますが、二十年度より一回六百元だったタクシー代を七百元に値上げし、七十五才だった利用者の年齢を七十三才まで下げましたが、七十三才まで下げられないか。

村長 タクシー代について、九年四月より初乗り運賃が百円上げられたこと



村内、この看板(5箇所)のある所での迎車料金はかかりません

が大きな理由かと思えます。利用者負担を七百元に引き上げて福祉タクシー制度を長寿社会の進展から今後も引き続き継続していきたい。

二十一年度より七十三才から利用できるようにした。二十一年度より村内バス運行変更を行ってこの試行の様子を見て、福祉タクシーの内容についても検討をしていく。



安全な水の安定供給を

村長 できるならば、地下水がベターと考えている。地下水の安全安心へ向け努力したい。

環境課長 豊丘村が一番安い。水質悪化は井戸の経年によるとの説もあり。県で行った村内三百箇所個人の井戸の調査結果の詳細分析も必要。中段を含む随所での試掘、水田での水溜等も研究課題。河川水の浄化にも、結局砂を使う。神が、人間は土壌を透した水を飲めと言われている。地下水を守ってほしいと、大きな声で言っていた。ありがたい。

質問 水道管の老朽化が心配。耐用年数等の実態はどうか。  
 村長 本管は村営簡易水道に移管後更新したが、厚労省の基準年数を超えている。(本管から枝分かれの)給水管はさらに古い。  
 質問 全面的に更新しなければならぬと察知するのは、どんな状況からとお考えか。  
 村長 漏水事故の多発、有収率の低下

が判断材料。計画的な敷設替えも視野に必要。  
 質問 当村の水道水源は九十五%が地下水。今回河川水の利用についての研究等取り沙汰されているが、水源を河川水主体にというなら疑問。  
 村長 地下水の硝酸性窒素濃度上昇等水質に不安もあり、その対策に配慮しつつ、将来的な見地で河川水も研究したい。  
 質問 視野に入れつつも、まず、地下水でいく努力を。郷土沢ダムが潰えた今、河川水は安定的な取水、浄化、送水の設備や維持に多額を要す。河川水主体の近隣との水道料の比較はどうか。

**質** 水道水源は地下水でいく努力を  
**答** 水質が安定すれば地下水がベター

丸 岡 茂

**質** 創生基金の今後の生かし方は!!  
**答** 各分野の振興と指導者の育成にある

菅 沼 敏

質問 ふるさと創生基金条例を平成元年に制定し、以来二十年間人材育成に使われてきた。この間どのような人材育成事業が成され、それをどう評価し、又検証されるのか。  
 村長 平成二年から人材育成事業が開始され、一般海外研修五十二名、中学生海外研修百四十七名、延暦寺座禅研修百六名、合計三百五名の村民の方が参加された。参加された方の資質向上に役立つと思っている。

質問 北部地区結婚相談所の開設は!!  
 村長 豊丘村保健センターに常設の結婚相談所を設け、選任職員を配置し、情報の集約化により成果へと継ぎたい。

又村の為にはどうなのか? 個々の育成が図られたら、この事業は成功でもあり、賛否の分かれるところである。この事業目的は、社会、産業、教育、文化、スポーツ及び国際交流等、各分野の振興と指導者の育成にあてられる。今後この事業に参加された皆様には、何らかのご協力を頂けるような取り組みを考えて行きたい。  
 質問 消防団の定数二百名を百八十名にする条例改正案が上程された。今後予測を越える災害発生が危惧されるなか、百八十名の団員をどう組織して機能させるのか。  
 村長 消防団員の確保がままな



組織統合整備され180名で4月よりスタート

質 住宅用火災警報機について

答 高齢者宅へは優先的に公費で行う

前 沢 光 昭

質問 消防法では、既存の住宅は二〇一一年五月までの設置が義務付けられている。これには罰則規定は無く自己責任となっている、場合によっては複数の設置もある。今後の取組みで補助はあるか。法的根拠はないが、義務化により保険適用への影響も指摘しているが豊丘では今後どうするか。悪質販売業者にかからぬように周知を。

村長 高齢者世帯への設置は優先的に公費を使うが、一般家庭への助成はしない、原則自分で責任を持つてもらう。

総務課長 あくまで自己責任、自己負担が基本と思っている。保険適用については確認したが支払うとのこと。周知は当然行う。

緊急経済雇用対策  
質問 国の雇用対策で村の臨時雇用の予算化がされているが、議会と産業建設課の村内企業実態調査からも緊急融資制度のほかにどうしても仕事が必要と感じた。村としての今後の対策は。また関連業者への波及効果の大きい住宅リフォーム助成制度の創設はできないか。

村長 不況対策資金は現在はないが、村のほうで何か対策が取

れるよう内部で検討中。リフォーム助成制度については村のほうでも人口増対策の中で空家改修上限五十万とか障害者や高齢者にやさしい住宅作り上限七十万、耐震補強事業上限六十万などあるのでそちらの活用をして欲しい。

質問 今言った制度は限られた人しか使えないし、趣旨も違う。波及効果を考えてぜひおこなってもらいたい。



予算化された緊急経済雇用対策費

質 定住自立圏構想への対応は慎重に

答 飯田市と対等の立場で進める

唐 澤 啓 六

質問 飯田市が定住自立圏構想の先行実施団体に選定され、具体化に向けたとりくみを進めている。この構想は、中心市が圏域全体の暮らしに必要な都市機能を集約的に整備して、周辺地域住民もその機能を活用すべきとしている。①この構想についての基本的な認識は、②南信州広域連合における協議はどうか。③中心市と各町村が個々に協定を結ぶ必要があるが、協定の中味は中心市が策定する。この関係は対等であると考えるか、又町村の意見が反映される保障はあるのか。

村長 ①構想が中心都市と農山村との連携という課題に具体的に対応しようとしており、南信州においても飯田市を中心都市として町村との一体的定住のための振興策は重要な課題と考える。②飯田市から昨年八月話があり議論した。③対等であるように進めていきたい。町村の意見も保障されるようお願いしている。

嘱託保育士待遇改善を

質問 本村の保育所においては、嘱託保育士が半数を超えている。正職員の比率を高めるべきではないか。又、正



今年度より始まった北保育所未満児保育

職員と嘱託職員の賃金差が顕著である。この待遇差を縮小すべきと考えるが。

村長 近隣町村と比べると嘱託職員は少なく、当面今の状況でいく考えである。待遇差については村全体の財政運営上致し方ないが、豊丘村だけが冷遇だということのないよう、又近隣より良くなるよう改善を目指したい。



# 質 慈善者等へ御礼を

## 答 報道機関を通じて掲載する

原 健 治

質問 義援金を寄せていただいた方々、報道機関、実質的に支援協力をいただいた方々に対して村として、お礼表明をされたか。

村長 義援金をいただいたときに、その都度お礼状は渡した。最終配分を終えたら再度、報告を兼ねお礼をする。新聞、テレビなど報道機関を通じて、

又村のホームページや広報誌等で掲載し、村、農業委員会、農家の三者でのお礼と考えている。  
質問 佐原線改良及び舗装修繕ほどのような工事になるのか説明を。  
産建課長 生活道路、通勤通学道路として多くの方々利用している。二十年度は中学校入り口上の急カーブの所の改良工事の測量と詳細設計、漆沢の堤から御手形神社の間を路肩の補強と舗装修繕工事を予定している。設計が出来た段階で地元の方々に説明をさせていただき、要望等あれば出していただきたい。

**豊丘村電害義援金のお礼と配分について**

平成20年8月29日 降雹被害農家を支援するため、義援金を受け付けておりましたが平成21年3月6日をもって義援金の受け付けを終了させていただきました。

この間、村内の多くの皆様から温かいご支援とご協力をいただき、4,452,422円の多額の義援金が集まりました。心からお礼申し上げます。

お寄せいただいた義援金は、配分委員会において、配分方法を決定し被災にあわれた農家のみなさんの元へお届けしました。

平成21年3月18日 義援金をお寄せいただきました個人、団体の皆様へ、心からお礼申し上げます。

豊丘村長 吉川 達郎 豊丘村農業委員長 滝川 利秋 被災農家一同

**豊丘村ひょう害義援金のお礼と配分について**

平成二十年八月十九日の降雹の被害の軽減を図るため、義援金を受け付けておりましたが、平成二十年三月八日をもって義援金の受け付けを終了いたしました。

この間、村内の多くの皆様から温かいご支援とご協力をいただき、4,452,422円の多額の義援金が集まりました。心からお礼申し上げます。

お寄せいただいた義援金は、配分委員会において、配分方法を決定し被災にあわれた農家のみなさんの元へお届けしました。

平成二十年三月十七日 義援金をお寄せいただきました個人、団体の皆様へ心からお礼申し上げます。

豊丘村長 吉川 達郎 豊丘村農業委員長 滝川 利秋 被災農家一同

**豊丘村電害義援金のお礼**

平成二十年八月十九日降雹被害農家を支援するため、義援金を受け付けておりましたが平成二十一年三月六日をもって義援金の受け付けを終了いたしました。

この間、村内の多くの皆様から温かいご支援とご協力をいただき、4,452,422円の多額の義援金が集まりました。心からお礼申し上げます。

お寄せいただいた義援金は、配分委員会において、配分方法を決定し被災にあわれた農家のみなさんの元へお届けしました。

平成二十一年三月十八日 義援金をお寄せいただきました個人、団体の皆様へ、心からお礼申し上げます。

豊丘村長 吉川 達郎 豊丘村農業委員長 滝川 利秋 被災農家一同

### 各紙に掲載されたお礼文

質問 健康診断の受診率向上に向けて今までの方法では向上に限界が生じる。早い段階から向上策を英断し向上させて行くことを望む。  
住民課長 個別健診を確実に実施することで50%確保が可能と判断している。そのために周知徹底を進める。今までの受け身のなところを改善してステップアップを目差したい。

# 質 中山間地住民の負担軽減は悲願

## 答 過疎に歯止めをかける施策を進める

片 桐 義 憲

質問 ひょう害による被害への対応は、二十年度補正で一定の処理がされているが、現時点で、補助対象から漏れげんき農業支援事業の弾力的運用を図り、今後も対応を求めたい。又被害後の復興、振興策の検討や、結果を踏まえ、今後の取り組みや課題について何う。  
村長 げんき農業支援については昨年より補助率を最高八割に引き上げた。復興については、可能な限り、柔軟に対応していく。予算的に不足の事態が発生した場合には補正で対応したい。

産建課長 果樹共済掛け金の助成を今後三年は三割とした。野菜経営安定基金の積み立て金助成も同様に三割助成とした。果樹の更新も苗木購入費の三分の一補助を考えている。経営の維持、継続は最重要と考え、施策の検討をより進めていく。  
質問 新規となる中山間地域活性化交付金事業は、地域住民の負担の軽減に思い寄せていた。ただいた施策として評価する。多くの賦役要請や、税外負担をお願いしているのが実情。この施策導入経過と今後の中山間地に対する行政の対応についてお伺い



自ら除去しながら通行する事も折々

# 質 会計検査、指摘の理由と責任は

## 答 私に責任があるとは考えるが

松 村 正 三

質問 村道「陣の坂線」の会計検査結果について、不明確、不明瞭な点があり、私にとっては不可解な点を整理、理解する必要があります。

この問題について皆が共有し良い方向性を見出し、結論づけがなされる必要性がある。

会計検査結果は、当初設計と変更して事業実施したことによる強度不足のため、大きな指摘を受けたと解

するが、その変更した理由と変更指示は誰がしたのかお聞きしたい。

村長 なぜ指摘を受けたかという点については、国交省の道路基準以外の土地改良事業計画の技術基準を用いて、実施してしまつたところにある。

その理由には、当初設計では非常に費用がかかりすぎるので、既存の道路を拡幅改良しようという結論に至り、何か良い方法はないかと職員に指示、設計は専門家に委託せず、内部で組んだもので、村長室で確認し私がOKを出した。

質問 今後の対応については  
産建課長 国は今のところ保留という返事であり、まだはつき



会計監査で指摘を受けた「陣の坂」

りとしたことは申せない。  
質問 行政の行なうすべての事業は、最終的に結果責任が問われ、その責任を果たさなければ、行政の真の仕事とは言えないと思うが。  
村長 私にすべて責任があるかなと考えるが、最終的結論が出た段階で相談し、答弁させていただくということ、了解されたい。

# 視察研修報告

## 総務産建委員会



綾部市の大切な水源の里

### 京都府綾部市 「水源の里条例」

綾部市では平成十八年十二月に全国に先がけ、集落自体の存続が危機的状況に直面している集落を水源の里と位置付け、地域の振興、活性化、住民福祉の向上を目指す条例を制定しました。

つまり上流は下流を思い、下流は上流に感謝する理念を条例化する事により、過疎地に対する積極的な定住対策、都市との交流促進、地域産業の開発と育成などの施策が講じられています。

具体的な施策は「水源の里定住促進住宅」二戸

の建設、貸し農園、オーナー制度の実施、栃の木、フキなどの特産物化、山菜等の資源保全、新規就農者支援、森林作業や農作業のサポート制度、住宅整備補助金、定住支援給付金の給付等です。

施策的には特別目新しい発見はありませんが、過疎地を水源の里として捉え、見離すのではなく、条例化し積極的に行政が関わる事で、山間地の集落を守って行こうとする試みに全国の注目が集まっています。

旧火葬場の老朽化により同じ場所へ面積を拡大し、最新型の二基の燃焼炉を備え、木之本町独自の斎苑として、平成十五年の十二月に完成したものです。すでに斎苑だった所へ、建て直すだけで住民の反対が多く、純粹に反対する人、区を良くする為に受け入れ条件を交渉する人など様々な問題が浮かび上がりました。最終的には当時の区長の英断で解決に至ったとの事です。

## 滋賀県木之本町 「木之本斎苑」

完全無煙、無臭化を実現した「木之本斎苑」



最新型の燃焼炉は同流燃焼方式により、完全無煙、無臭化を実現しているとの事でした。

豊丘村が受け入れる事になるかもしれない斎苑が五ヶ町村の広域によるものである事を木之本町議長に伝えると、木之本町独自の斎苑の建て替えだけでも大変な騒ぎとなった。他町村の分を受け入れるとなると、その実現の為に行政努力は半端なものではないとの事でした。

現段階では建設候補地に対する何等かのインセンティブを北部五町村としては考慮していないとの事です。

## 愛知県蟹江町

### 「常設資源ゴミ置場」



年中無休の常設「資源ゴミ置場」

住民の利便性とゴミの減量化を推進する為に、月に一回の割合で実施して来た資源ゴミの回収の他に常設資源ゴミ置場を設置したものです。

月は約一万kgの資源ゴミが持ち込まれ、町は二つ目のゴミ置場の建設計画を考える程、利用されています。

年末年始を除いて年中無休で午前八時三十分から午後五時まで開設し、管理委託はシルバークリスタルで行っています。

予算的にも開設時間など工夫する事で人口は蟹江町の五分の一の豊丘村でも十分可能で、住民の利便性をはかる為にも取り組みをしていただきたい。

開設から四ヶ月目の昨年十二

(下平喜隆 記)



シリーズ「私、がんばっています」

室内は、自然木がふんだんに使用され、大きな二重ガラスの向こうには、駒ヶ岳を借景とした赤松林。一時山荘に居るのかとの錯覚をします。夫祥一さんの相棒として森林作業に携わる、佐原第五常会の能塚昭代さんをお訪ねしました。

「今の様に刈り払い機や、チェーンソーを全く自由自在に、操り、スムーズに集材機の運転操作をする事など、まったく当時は想像しなかった。」今では、夫と北海道日高山地の山麓に移られ



私の一言

我が家は主人と子供三人の核家族ですが隣に主人の両親、兄夫婦、甥っ子二人が住んでいます。子供達は産まれた時から大勢の人に囲まれ賑やかに育つてきました。甥っ子達とも兄弟の様です。畑仕事やお米作りも、おじいさん達に教わりながら、

家族、皆んなに、ありがとう

家族皆んなで、手伝います。収穫祝いをしたり、年末年始も一緒に過ごさせてもらいます。子育てで悩んだりしていても傍に家族が居てくれるお陰で行詰まる事なく、ここまで来れました。特に三番目の子の出産では、主人と二人では困難だった事も家族に助けられ、上の子二人が淋しがることなく安心して出産が出来たと、本当に感謝しています。北村の皆さんにも親子共にいつも温かく声を掛けて頂き、有り難いです。こんなに良い環境の中で子育てが出来、一番身近な我が子に大切なことをいつも教えてもらって

ました。何事にもプロ意識を持ち、一流を目指す祥一さんは、木材大手会社に認められ、国有林の手入れ、伐採作業に季節雇用されました。あの大惨事、阪神淡路大震災は移住三年後の事でした。被災後の光景は、住んでいたマンションは跡形無く倒壊し、懇意だった酒屋さん宅も瓦礫の下。予期できぬ運命の定めとは言え、無常の感と、犠牲者への哀悼の思いは絶える事が無かったと、その時を語られます。

病院やスーパーも車で何時間も要する距離です。広大な大自然との戦いを十年間経験され、平成十三年豊丘へ移られ、祥一さんの指導を受けながら森林作業に携わるようになりました。女性は、男性の様にむちゃをしないので集材機の運転もスムーズであり、又、編物感覚で台付けワイヤーも作れる。危険な作業ではあるが、女性の感性で現場をより安全で衛生的環境に整えることは重要と語られます。最近森林づくりの大切さを唱える様になってきてはおりますが、雇用の現場での課題は多く有り、疑問も程されました。長女遙さん(高二)長男遙大君(中三)お二人の成長を見守り、今日も現場へと向かう 四十七才の頑張りおかあさんです。

日高は富良野側でありましたが、冬季間の作業はもろろんできません。



山作業にも女性の感性が必要と言う昭代さん

編集後記

▼四月の小中学校の入学式、桜が満開であった。三月の中旬頃の天候が、一時期は寒くなったり暖かくなったりで、入学式の頃には散つてしまふのではと心配する人もいた。

桜の時期には農作業も始まるが囲りもだんだん賑やかくなって来た。

昨年夏の雹害で災害に合われた方には、今年こそ順調に行つてほしいと切に願う。

▼WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)は日本の二連覇で終わった。どの試合も大変な熱戦で、誰もが熱中したと思う。年俸を何億ももたらう一流選手達が国の名誉、自分の名誉のために、最後まであきらめずに戦つた姿は子どもたちにも良い影響を与えらると思う。とりわけ不振が続いていたイチロー選手は最後の最後まで結果をだすところはさすがだと思つた。

▼政界のほうはダミー団体から企業献金を受けた政治家が、何百万ももらつて覚えてないとか、どういふ団体かも知らないと言ひ言ひが通ると思つている。自ら全てを明らかにすべし、又政党としての自浄能力があるか、ないか今後注目すべきである。